

## 2023年改悪の入管難民法が 6月10日から実施、 私たちはこれから・・・

### ◆第三期難民・移民支援を開始

私たち「難民・移民なかまのいのちの緊急基金」は昨年8月、「期間：1年間／基金総額：1000万円／難民申請者・仮放免者ら 300人支援」を目標として出発しました。これまでの10カ月間で、献金と助成金の総額は988万円となり、7月末で最初の目標は達成できることになるでしょう。私たちは5月から第三期の、最終支援を始めました。

緊急基金の運営チームでは、献金受付の締切日を7月末日とし、それまでに集まった献金額に応じて、一人でも多くの難民申請者・仮放免者らを支援していきます。そして8月中に会計処理と報告書をまとめ、9月か10月に報告集会を開いて、緊急基金の活動を一旦完了させたい、と考えています。

### ◆難民認定から排除された人びと

法務省の3月26日の発表によれば、昨年(2023年)の難民申請者は13,823人に上りました。しかし、難民として認定された人はわずか303人、つまり認定率2%です。

難民申請者のうち、「難民認定303人＋補完的保護2人＋人道配慮1,005人＝1,310人」以外の人びと12,513人は、出国を迫られ、出国を拒否すれ

ば在留資格を失ったり、あるいは仮放免／入管収容のまま置かれています。

すなわち、認定率1～2%という最悪の日本の難民認定制度が根本的に改善されない限り、今後も「難民認定から排除された人びと」は増えていく一方なのです。

### ◆第一期・第二期支援対象者とは

私たち緊急基金が昨年11～12月(第一期)と今年4～5月(第二期)にかけて支援した難民申請者・仮放免者たちの国籍別・在留資格別などの内訳は、次ページの<表>のようになります。

国籍別では1位がトルコ98人(36%)となっていて、その大半がクルド人です。また難民申請別では、申請中181人、異議申し立て中18人、訴訟中2人、認定不認定のまま41人となります。在留資格別に見ると、仮放免中の人々が196人で、全体の73%となっています。それ以外の「在留資格なし(未届)」、「在留資格あり」の人でも、さまざまな経緯の中できわめて切迫している状況に置かれていることが、支援申請書からうかがわれます。たとえば、「特定活動」という在留資格を得ても、「就労不可」となっているケースが多いのです。

とりわけ私たちが留意しなければならないことは、年代別で0歳～19歳の子どもが90人となり、全体の33%となることです。それは、本国の迫害から逃れて子どもと共に日本に来たものの、難民鎖国

の壁に阻まれている、あるいは、何年も難民申請が認められないうちに子どもが生まれる——そのような中で、子どもたちが増えてきた状況が反映されているのです。

### 第一期・第二期支援対象者の内訳

		第一期	第二期	計		
年代別	0～9歳	16人	10人	26人		
	10～19歳	41人	23人	64人		
	20～29歳	11人	7人	18人		
	30～39歳	31人	22人	53人		
	40～49歳	31人	26人	57人		
	50～59歳	23人	13人	46人		
	60～69歳	9人	4人	13人		
	70歳以上	1人	1人	2人		
性別	男	99人	62人	161人		
	女	63人	44人	107人		
	無回答	1人		1人		
難民申請別	難民申請中	112人	69人	181人		
	難民不認定の異議申し立て中	6人	12人	18人		
	難民不認定の取り消し訴訟中	1人	1人	2人		
	以前に難民申請をしたが不認定のまま	26人	15人	41人		
	これまで難民申請をしたことがない	16人	5人	21人		
	その他	2人	2人	4人		
在留資格別	在留資格なし（仮放免中）	126人	70人	196人		
	在留資格なし（未届）		3人	3人		
	特定活動3カ月	12人	15人	27人		
	特定活動6カ月	8人	12人	20人		
	特定活動1年	1人	3人	4人		
	その他在留資格あり	16人	3人	19人		
国籍別	《第一期》	トルコ54人／コンゴ共和国28人／ナイジェリア22人／カメルーン8人／ガーナ6人／ペルー5人／イラン5人／ウガンダ4人／スリランカ4人／ギニア3人／フィリピン3人／バングラディシュ2人／ブラジル2人／ブルンジ2人／リベリア2人／アメリカ1人／タイ1人／チリ1人／ネパール1人／パキスタン1人／マリ1人／ロシア1人／韓国1人／中国1人／南アフリカ1人／無国籍3人	《第二期》	トルコ44人／ナイジェリア6人／イラン6人／アフガニスタン5人／カメルーン3人／ガーナ3人／ウガンダ2人／スリランカ3人／フィリピン3人／チュニジア3人／ミャンマー3人／コンゴ共和国2人／バングラディシュ2人／ベトナム2人／中国2人／ネパール2人／リベリア1人／パキスタン1人／台湾1人／ブルキナファソ1人／ロヒンギャ1人／イラク1人／インド1人／エチオピア1人／ガボン1人／キューバ1人／セネガル1人／アゼルバイジャン1人／無国籍3人	《計》	トルコ98人／コンゴ共和国30人／ナイジェリア28人／カメルーン11人／イラン11人／ガーナ9人／スリランカ7人／ウガンダ6人／フィリピン6人／ペルー5人／アフガニスタン5人／バングラディシュ4人／チュニジア3人／ギニア3人／リベリア3人／ネパール3人／ミャンマー3人／中国3人／ブラジル2人／ブルンジ2人／パキスタン2人／ベトナム2人／イラク1人／インド1人／エチオピア1人／ガボン1人／キューバ1人／ロヒンギャ1人／アメリカ1人／タイ1人／チリ1人／ロシア1人／韓国1人／台湾1人／アゼルバイジャン1人／無国籍6人

\*「無国籍」となっている子どもの多くは、出生後、親が母国の駐日大使館に届け出ることができなかったケースです。

ある一家の支援申請書には、こう書かれています。  
 「難民申請をしているが、まだ結果が出ない。一家全員、仮放免になって2年が経つ。働くこともできず、生活が困窮している。母国から逃れてきたのは、女性の教育が脅かされ、中学2年の娘の教育が心配なことが主な理由。娘は日本で教育を受けることを望んでいる。高校3年の次男も大学に進みたいと願っているが、経済的な理由で進路が決まっていない」

「娘たちは、両親に在留資格がなかったため、日本で生まれた時から在留資格がありません。今回の子どもの在留特別許可の対象ですが、まだ結果待ちの状態です。父は心臓病、母は統合失調症、娘二人の中学・高校進学準備の制服代なども、父の友人からの借金でまかっています。医療費・生活費・教育費の全般で困窮しています」

◆2023年改悪法の6月10日実施

このように、難民申請者や仮放免者を取りまく状況はますます悪化しています。その上、6月10日から、昨年国会で成立した改悪入管難民法が実施されます。ノン・ルフールマン原則からの逸脱＝難民申請者の強制送還、送還忌避者への刑罰制度、監理措置制度がどのように運用されるのか、今もって不透明です。しかし、難民認定からはじかれた人たちにとって、これまで以上に酷くなることは確かです。

それに対して私たちは、どのようなことができるのか——。これは、私たち緊急基金の運営チームで何回も話し合いながらも、いまだ結論を出せない難問です。他の支援団体も同様でしょう。

私たちは今秋、準備期間を置いて、これまでの緊急基金の経験とネットワークを活かして、新たな第二段階の活動を始めていきたい、と願っています。

なぜなら、暗中模索しながら無我夢中で駆け抜けてきたこの10カ月を振り返った時、私たち運営チームは、さまざまな難民申請者や仮放免者たちと出会い、また、彼ら彼女らと日々伴走しながら尽力されている支援団体や支援者から、多くのことを学んできたからです。それと共に、緊急基金への献金という参加で、また毎月の「ここのか祈禱会」で祈りを合わせるといふ参加で、じつに多くの教会、多くのキリスト者から、私たちは勇気を与えられました。「祈りを合わせ、共に歩む」教会のネットワーク、キリスト者のネットワークが、私たち緊急基金の財産なのです。

1年前の6月9日、「私たちは教会において、とりわけ難民申請者や無登録外国人、その一人一人の命と生活を支える市民社会の働きに連帯し、具体的な取り組みを始めていく」と決意した第一歩が、この緊急基金であったことを、皆さんと共に確認し、感謝します。 ●佐藤信行（基金運営チーム）

難民・移民なかまのいのちの緊急基金 収支中間報告

(2023年8月6日～2024年5月31日)

＜収入の部＞			＜支出の部＞		
項目	金額	備考	項目	金額	備考
献金	9,387,284	教会・団体・個人	第一期支援金	4,890,000	@30,000×163人
助成金	500,000	NCC協働基金	第二期支援金	3,180,000	@30,000×106人
			第三期支援金	210,000	@30,000×7人
			通信費	94,336	送料、振込手数料ほか
			事務費	143,785	チラシ印刷代ほか
			人件費	328,750	8月～2024年4月
			2・18集会経費	27,530	謝礼、会場費ほか
合計	9,887,284		合計	8,874,401	

収支残高:1,012,883円

◆献金は7月末までにお送りください。

⇒ゆうちょ振替：00190-4-119379 □座名：外牛協

# 「難民いのちの緊急基金」に献金を送ってくださった教会・個人

(2023年8月6日～2024年4月30日)

外キ協/幼きイエス会(ニコラ・バレ)/横浜桐畑教会/日独ユースミッション 2023/イエズス会 社会司牧センター/浦安教会/日本キリスト教協議会女性委員会/日本基督教団九州教区北九州地区ヤスクニ人権委員会/日本キリスト教団巢鴨ときわ教会/日本自由メソヂスト教団/日本聖公会東京教区人権委員会/キリスト者平和ネット/日本基督教団四街道教会/新発寒教会/カトリック大分教区カリタス/日本聖公会神田キリスト教会/日本基督教団三次教会/日本キリスト教婦人矯風会新潟/日本カトリック難民移住移動者委員会/宮古聖ヤコブ教会/日本福音ルーテル函館教会/日本キリスト教会北海道中区ヤスクニ・社会問題委員会/蒔田教会/日本基督改革派名古屋教会/日本キリスト教会タ張伝道所/日本バプテスト連盟大宮バプテスト教会/さよなら玄海原発の会・久留米/ヒロシマとメノナイトのともに集い合うセミナー/KMJ チャリティー/北海道外キ連/NCC 人権委員会参加者/日本聖公会仙台基督教会/日本福音ルーテルむさしの教会チャリティーコンサート/日本バプテスト同盟野並キリスト教会/日本バプテスト連盟大分キリスト教会/日本バプテスト同盟寝屋川キリスト教会/日本福音ルーテル八王子教会/恵の丘長崎原爆ホーム/日本福音ルーテル宇部教会/日本キリスト教団月寒教会/日本福音ルーテル藤が丘教会/日本キリスト教会多摩地域教会/カトリック・カルメル修道会/日本バプテスト連盟日本バプテストキリスト教団白ヶ丘教会/日本聖公会東京教区聖マルコ教会/日本キリスト教会柏木教会/福岡女学院中学校/日ノ本学園高等学校/カナダ合同教会(UCC)/日本基督教団豊中教会/日本バプテスト連盟日本バプテスト大阪教会/日本バプテスト同盟関東学院教会/日本聖公会鹿児島復活教会/日本友会東京月会有志/日本キリスト教団下落合教会/下落合みどり幼稚園/日本福音ルーテル帯広教会/日本バプテスト同盟金沢文庫キリスト教会 CS/日本基督教団旭川豊岡教会/日本バプテスト連盟神戸バプテスト教会/日本バプテスト同盟駒込平和教会/日本バプテスト同盟瀬戸田バプテスト教会/日本基督教団横浜上原教会/日本バプテスト同盟高槻バプテスト教会/西南学院中学校高等学校後援会母の会/日本バプテスト同盟深川教会/日本基督教団市川三本松教会/日本バプテスト連盟日本バプテスト静岡キリスト教会/日本基督教団播州赤穂教会/日本基督教団千葉教会/日本基督教団新潟教会/日本基督教団倉敷教会/日本基督教団廿日市教会/日本基督教団宇和島中町教会/日本バプテスト連盟八王子めじろ台バプテスト教会/西南学院中学校・高等学校/日本バプテスト同盟日本バプテスト厚木教会/外キ協全国協議会参加者有志/日本バプテスト連盟大分キリスト教会/日本基督教団阿倍野教会/日本バプテスト連盟徳島キリスト教会/学習会/アーメンアクション/日本基督教団原宿教会/日本バプテスト連盟姪浜バプテスト教会青年会/日本キリスト教団福知山教会/日本バプテスト連盟長住バプテスト教会/日本カトリック管区長協議会・日本女子修道会総長管区長会/在日大韓基督教会小倉教会/日本基督教団小倉日明教会/奈良アーメンアクション/日本基督教団片町西教会/日本バプテスト連盟北大阪教会/在日大韓基督教会布施教会/アーメンアクション(北海道)/2・18集会会場カンパ/マリアの宣教者フランシスコ修道会東京第三修道院//新潟ヘルプの会/日本基督教団室町教会/駒込ネイルアクション/日本基督教団尼崎教会/矯風会長岡グループ/日本バプテスト同盟/日本キリスト教団徳島北教会/日本バプテスト女性連合/日本バプテスト連盟靖国神社問題特別委員会/日本バプテスト連盟神戸西バプテスト教会/日本バプテスト連盟岡山バプテスト教会有志/サレジオン・シスターズ世田谷修道院/日本基督教団東金教会/浅田カトリック教会/日本基督教団岩見沢教会/多摩ニュータウンバプテスト教会/日本基督教団南山教会/日本基督教団東村山教会/ノートルダム教育修道会小竹藪町修道院/ほか3団体(匿名)/栗田英昭/岡田幸助/佐々木国夫/奈良いずみ/高橋礼子/井田泉/金成元/八木淳司/比企敦子/岸まち子/原科浩/秋葉正二/竹内正幸/今給黎真弓/田村義明/大倉一美/大曲由起子/岡田富美子/松橋敦子/北村恵子/石塚多美子/大内絵美/小谷野聖枝/薄井遥/秋山成子/日笠山吉之/山内英子/渡邊さゆり/吉田雅尚/李省展/濱野敏子/渡辺輝夫/齊木登茂子/藤田美土里/横山陽子/潮江亜紀子/中村登紀子/三好祐輝/日高門/秋山道子/李明生/テイビット マッキントッシュ/河内理恵/洪秀任/金長壽/星山京子/飛田雄一/岡田薫/古高叶/森山信三/山本二三子/古賀清敬/丹野信子/長谷川洋一/松村光司/藤田誠/中村証二/吉田絵理子/真下弥生/松本千恵/高橋愛/張征峰/細井留美/大西晴子/小池善/佐藤信行/川内裕子/斎藤幸義/森小百合/三吉小祈/古田真帆/飯高京子/元百合子/土井しのぶ/クボコウヘイ/石谷恵之/上西創造/長尾有起/フクイキエコ/虎川清子/川野安子/野副めぐみ/市川佐代子/李清一/本間勝/杉山佳奈子/鈴木律代/高本由美/刀祢館美也子/高谷幸/柴田朋子/鎌田治子/斎藤成二/山岸素子/栗田隆子/富田正樹/日高賢/松中みどり/安田真由子/松坂克世/竹内すなお/申ヨソソ/須藤伊知郎/野村篤子/高橋周也/前田以智子/樋口洋一/宮尾素子/中川弥生/白井捷子/人見富美子/國分美生/澁谷信男/陣内大蔵/大嶋かおり/藤森春江/カジユキコ/ヒガシダサチコ/小河義伸/鈴木寛/米山久子/吉高路/田辺洋子/シバタカオリ/かくのぶえ/加藤優衣/中村一義/上原恵/北村加奈子/本多恵子/米澤澄子/関伸子/キタヤマジュンコ/海老澤浩/ほか50名(匿名)

※複数回献金者のお名前の掲載を1回とさせていただきます。 ※献金を送ってくれた団体・個人は延べ133団体+247人

献金と助成金の合計額:9,887,284円 感謝

## ◆ここのか祈禱会(最終回!)

◇日時:7月9日(火)午後7時30分~8時  
◇ZOOMリンクは⇒

●Zoomリンクはこちら  
ミーティングID: 815 7644 8847  
パスコード: 798850

